



ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

MUSASHIGAOKA



elementary school

校長 根本

後期後半が始まりました！～冬休み明け集会 校長講話より～

みなさん、明けましておめでとございます。今年もどうぞよろしく願います。あつという間に冬休みが終わってしまいましたね。お正月はどのように過ごしましたか。おうちのお手伝いをたくさんした人もいたことでしょうか。なによりも、冬休みの間、みなさんが大きなけがや事故にあつたという報告が担任の先生からなかったのも、とても安心しています。冬休みのくらしをしっかり守って生活できましたね。

さて、今年はどうさぎ年です。うさぎ年は、「成長の年」とか「飛躍の年」ともいわれているそうですよ。また、うさぎにちなんで、「二兎追うものは一兎も得ず」ということわざがあります。どんな意味か知っている人はいますか。昔、狩りをしていた若者が、二羽のうさぎに出会いました。一度に二羽捕まえることができたなら生活が楽になると考え、二羽同時に捕まえようとしたところ、結局一羽も捕まえることができず、逃がしてしまったそうです。このことから、このことわざが生まれたとも言われています。あれもこれも欲張って同時にしようとしても、結局はどれも成し遂げることができないという、戒めの言葉だそうです。

みなさんは今年をどんな年にしたいですか。どんなことができるようになりたいですか。新年の目標をこの後クラスで立ててみてください。校長先生は新しい年になると必ずこの漢字を思い浮かべます。それは、「挑」です。今年も一つ一つ恐れずに挑戦していきたいと思えます。みなさんも是非新しいことに挑戦してくださいね。

いよいよ今日から後期後半が始まります。後期後半は全部で何日あるでしょう。五十二日（六年生は五十一日）しかありません。一月は行く、二月はにげる、三月はさると言って、五十二日間があつという間に過ぎていきます。しかし、今年度のまとめをする大切な毎日です。一日一日を大切にしていきたいですね。また、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザにも気を付けなければならぬ時期です。「新しい生活のやくそく」もしっかり守っていきましょうね。

それでは、最後に後期後半にみなさんに頑張ってもらいたいことを三つ言います。

一つ目は、「寒さに負けず体を動かす」です。寒いと、どうしても体を動かすのが億劫になってしまいがちですが、体育の時間や休み時間など、しっかりと体を動かして体力をつけましょう。去年の十二月の児童集会で運動委員会の人たちが、おすすめの運動を紹介してくれましたね。是非、学年や学年で挑戦してみてください。

二つ目は、「学習のまとめをしっかりと」です。今の学年で学習したことは、しっかりと身に付けましょう。わからないところがあつたら、遠慮せずに先生や友達に聞いて分かるまであきらめずに取り組みましょう。

三つめは、「そうじをていねいに」です。そうじが丁寧にされている学校で生活するのはとても気持ちがいいですね。毎日お世話になっている校舎をきれいに、みんなで気持ちよく学習ができるようにしましょう。そしてなによりも、自分の命、友達の命を大切にしていきたいですね。

校長先生はみなさんの姿をいつも見えています。



本年も本校教育に対する、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



全校集会が終わると、4年生の教室では、子どもたちが「今年の漢字」を考え発表していました。一人一人の思いが込められていてとても感心しました。きっと素晴らしい1年になることでしょう。1年生の教室では、冬休みの絵日記を班で紹介し合っていました。笑顔があふれていて、楽しい冬休みの思い出を私にもたくさん子どもたちが話しに来てくれました。6年生の教室では、卒業までの日めくりカレンダーをみんなで作成していました。残りわずかの小学校生活を大切に過ごしてほしいと思っています。

